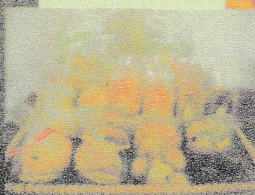


# KSKQ バオバブネットワーク通信

## VOL17

今年度もよろしくお願  
い  
します！！

えるで製菓室新しくなりました！！



お待たせいたしました。えるでのお菓子作りを6月より再開いたします。  
えるでメンバーが心を込めて作るお菓子をまたお楽しみください♪

一九九一年九月三日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

# バオバブとみんなのWA2018



2018年3月17日(土) バオバブとみんなのWA2018を開催致しました。今回で2度目のは一とびゅーでの開催ですが、去年より来場者も増え、盛大に賑わいたくさんの方々に楽しんで頂けたイベントとなりました。

第一部では、堀智晴先生を講師にお招きし、「インクルーシブ教育とバオバブ(地域)に期待すること」と題し、ご講演をお願いしました。

第二部では、各団体の出店やホールでの音楽・ダンス他、様々な出し物もあり地域の皆様との交流も出来ました。

各関係者様ご協力ありがとうございました。

地域に根付くイベントを目指し次回もより一層盛り上げていきたいと思ひます。



(上) 講演の様子

メンバーご家族様、地域の皆さま他、たくさんの方が出席されました。



(下) 会場の様子

もちつき・ぜんざいの配布・フリーマーケットがあり、盛況でした。



## 第1えるで 創作ダンス 曲「いろとりどり」

第1えるででは、創作ダンスを曲「いろとりどり」に合わせて踊りました。

以前にも踊った曲ですが、たくさん練習を重ね全体的に振り付けを合わせることが出来ました。

今回は、みんなで協力してポンポンを作り、曲名に合った華やかなダンスを披露出来たと思います。

次回もメンバーと一緒に考えみんなで楽しめる発表をするので、お楽しみに！！



## 第2えるで

### 劇「おおきなかぶ」と 「河内音頭」

今回第2えるででは、劇「おおきなかぶ」の発表と、イベント会場にご来場の皆さんと一緒に河内音頭を踊りました。

「おおきなかぶ」では、通常の登場人物ではなく、第2えるでオリジナルのキャラクターでメンバーさんが登場し、イベント会場は大いに盛り上がりました。

また河内音頭では、イベント会場にいる人が一体となり、障がいのある人もない人もみんながいきいきと踊る姿を発信できた発表となりました。



## 第2えるでからのお知らせ



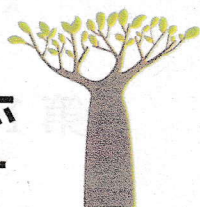
第2えるででは、活動のひとつとしてアルミ缶の回収を行っています。

ご近所の方のご協力にはいつも感謝しております。

「うちにも取りに来て」と声をかけていただけることも増えてきました。

アルミ缶回収にご協力いただける方は第2えるでまでご連絡ください。





# みんなと“楽しむ活動”えるで

## えるでの主な活動紹介



### ○デイ活動

4月より新たな活動を開始！！  
いろんな体操の映像を見ながらみんなで楽しく体を動かしています。その他、菜園を作り野菜など育て始めました。晴れている日は、公園まで出かけ、みんなでワイワイ楽しく遊んでいます＼(o~)/



### ○その他の活動

レザーやさをり、リサイクル回収もみんな力を合わせて頑張っています。いろいろ取り組むことでメンバーもスタッフも日々、新たな発見がありスキルアップにも繋がっています



## えるでリサイクル活動だより



2018.5.15

新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は大変お世話になっております。

さて、2017年度(年間)の収支報告をさせていただきます。

地域の皆さまがご協力頂き、下記の収益を得ることができました。

本当にありがとうございます。今後ともご協力よろしくお願い致します。

またえるででは、新規の回収先も募集しておりますので、お気軽にお電話下さい。

よろしくお願い致します。

担当：安井・平井

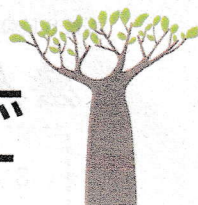


古紙・ダンボール・牛乳パック・・・¥267,002

アルミ缶・・・¥296,140

連絡先：〒580-0044 松原市田井城 6-328-2 TEL 072-332-0987

# みんなと“つながる”第2えるで



風薫る五月、  
ゆっくりまったりイイ時間、  
みんな第2えるでに集まれ～♪



青葉目にしみる候、気分爽快の毎日を送られていることと存じます。

松原市南新町にある第2えるでは、今年の4月に開所1周年を迎えました。

第2えるでは、メンバーさんがこれからも地域で元気に楽しく過ごせることと、地域の方々の出会いや、交流を中心にした場です。

一人ひとりの想いを大切に、みんなの「うれしい」「たのしい」を毎日いっぱい作ります。



## 第2えるでの主な活動紹介

### ○デイ活動



第2えるでは、クッキングやカラオケ、スポーツや創作活動などを行っています。

また一人ひとりに合わせた趣味活動やリハビリを兼ねたゲームなど、レクリエーションも豊富。最近では、河内音頭を踊ったり、和太鼓の練習なども行っています。

一人ひとりの個性溢れる演奏や歌声を、自分のペースで全身で表現しています♪気持ちいい汗を流して、身体も心も気分リフレッシュ!!  
(\*^\_^\*)



### ○第2えるで Cafe



第2えるでは地域とのかかわりを大切に、地域交流スペースにて「カフェ」をオープンしています。

第2えるでのカフェでは、コーヒーなど飲み物の他、自主製品も販売しています。メンバーさんの温かいおもてなしの心を感じてください。たくさんのご来店、お待ちしております。

## 営業時間のお知らせ

(月)(水)(金)

午前10時～午後2時



## 法人本部コーナー

3/29第72回バオバブ福祉会理事会開催。2018年度法人基本方針・事業計画  
・予算が審議され、決定されました。

## 2018年度 法人基本方針

### みんなの願い・みんなの笑顔のために

#### 1. はじめに

##### 1. 相模原事件を忘れません！

バオバブのメンバー・保護者、私たち法人にかかわる者にとって相模原事件の衝撃は大きかった。法人の前身であるバオバブの家を立ち上げた以前の1970年代に、時計の針が逆戻りする様に感じられ、内臓が落ちそうな感覚に陥りました。法人としては、大きな行事準備もあり、事件についての個人の怒り・気持ちを抑え込みながら、9月まで何とか耐えました。そして、法人関係者が集い、個々人の思いをぶつけ合い、アピール文をまとめました。

多くの参加者の脳裏に、横田弘著の「障害者殺しの思想」（増補新装版（株）現代書館）の痛烈な言葉がよみがえりました。

「また、一人、障害児が殺された。」「歩けないということ。」「手が動かないというだけで。」の書き出しで始まる著作は、私たちの運動に大きな影響を与え続けました。彼が所属した団体の行動綱領に「われわれは愛と正義を否定する」とかかげ、障がい者は悪意というより、愛と正義にもとづいて殺される存在であるという事実を鋭く指摘していました。今回の容疑者の「論理」（衆議院議長への手紙が典型）にも、「愛と正義」がみてとらえることが出来ます。2013年に死去した彼が、このような事件を予想していたのでしょうか？

抹殺される「いのち」の側にありながら、

自分自身の奥底にある優生思想と対峙し、それを起点として、だれ一人も排除することなく、仲間として支え合う社会を創造する生き方をしてきただろうかと自問すべきかもしれません。

運動体から社会福祉法人に移行した私たちの中に、争はないことに慣れすぎてきたのではと自省しなければなりません。地域とつながりが薄い入所施設を維持させてきたのは、私たち自身かもしれません。「障がい者は弱い存在だ。」という社会の決めつけに対して、どれだけ「事実」を示して、対決出来てきたか。むしろ、地域社会の見方を利用しながら、法人等を維持してきたのではないのでしょうか？

私たちは、この事件をけして忘れることなく、犠牲になった19名に、名前があり、一人ひとりに、かけがえのない大切な時間があり、人との絆があったことも忘れません。内なる優生思想と差別意識に向き合いながら、「生まれた松原で、自分らしく生きる！！」という私たちのメッセージ（法人の理念）を多様方法で発信していきます。

#### 2. 2017年を振り返って

##### （1）第2えるで・「ひとつ星」を開所して

2017年は、本福祉会にとって画期的な一年でした。生活介護事業所「第二えるで」グループホーム「ひとつ星」を開所し、

「バオバブの家」の生誕地である南新町に第二拠点をつくることができました。また、様々な事情から長く法人から離れていたメンバーの復帰も実現することもできました。このような夢が実現できたのも、後援会に結集していただきました後援者のみなさん、「バオバブお帰りなさい」と声をかけてくださった地域のみなさん、法人を信頼して共に歩んでくださったバオバブファミリーのみなさんのお力があったからだと心から感謝しています。

## (2) 高齢化とI君の逝去を巡って

近年の障がい者施策については、「高齢化、障がいの重度化に対応した〇〇」という枕詞で語られることが多かったが、本年度は高齢化・重度化を痛感させられた一年間であったと言えます。「家族さんの突然の逝去、メンバーの入退院、その間の医療機関の冷たい対応等現実の課題に直面した一年でした。」と締めるはずでしたが、もっと衝撃的な事態が発生しました。

2月17日、Iさんが入院先で逝去されました。バオバブの仲間と共にあゆみ、高校卒業後、30年間就労し、2017年にバオバブに復帰したIさんが、入院先で54年間の生涯を終えられました。この予想もつかない事態をどう受けとめるべきか？Iさんとの出会いや関係性の違いから、様々な答えがあることでしょう。

4月の復帰以来、本人や保護者の願いに寄り添い、法人としては精一杯支援してきました、入院後も医療機関と連携し可能なことは全てやってきたと言えます。

しかし、法人として「もっとやれることはなかったのか？」「メンバーの高齢化への対策はどうであったか？」「今後の健康を守るための支援のあり方は？」等、真剣に向き合うべき課題は

山積みである言えます。

2018年度には、機能訓練支援員の配置を含め、その課題に一定の答えを出せる法人活動を創造したいと考えます。

高齢化の波は後援会をはじめとする支援者。ボランティアにも押し寄せています。後援会入会者の減少に顕著に現れています。40年のバオバブの歩みを支えて下さった世代の後援者6名が鬼籍に入られたこと。そして、若い世代の入会が減っていることがその要因です。この事にも、法人として対応していかなければなりません。

## 3. 法人全体の意識変革のために

給与改定委員会で、管理職の位置づけを見直し管理職手当の増額等の見直しや、法人財政と職員給与のあり方等の議論が前進しました。しかし、同一労働同一賃金という当たり前の原則を貫いた給与体系、処遇改善手当のあり方、勤勉手当のあり方、等は次年度に持ち越しました。

本法人は、支援者の生活安定がメンバーの豊かな生活の保障の源泉であるとの考えに基づき、職員の正規雇用にこだわってきました。

18年度は給与改定委員会において原則を堅持しながら管理職のあり方、職員の経営への参画等を検討し、法人財務の完全に努めていきたいと考えています。

新しい施設の建設にともない、たくさんの職員を迎えることになりました。福祉関係未経験であり、法人とはじめて出会う職員が大半でした。障がい者の見方、メンバーの受容、具体的な支援の方法等、伝えなければならなかったことが多くなりましたが、新しい職員の発想も法人にとって新鮮なものでした。また、「第2えるで」にはたくさんのボランティアのみなさんの参画があり、河内音頭、太鼓やパソコン学習等既存

の活動を超えた新しい活動が創り出されました。日中一時支援活動でも、手話講座、英会話講座等が開設され、メンバーの生活に新しい潤いを生み出しました。「えるで」においても、議論が不十分であったが、建設的な提言や取り組みもありました。

それら内容を踏まえてメンバーが高齢化から「老い」を迎えたという「事実」から出発し、活動内容を見直し、新しい日中支援のプログラムを確立しなければなりません。その実現のためにも、理事会・評議員会の定例開催、機関誌「ねっとワーク通信」定例化、ホームページの充実、等を通じ、法人の説明責任を果たし、ファミリー会、後援会と共に議論しながら、「メンバーに有効な活動はすべて実行してみる。」姿勢で活動していきたいと考えます。

## ②. 2018年度の重点課題について

### 1. はじめに

本年度は、ホーム入所希望メンバーの生活拠点を確保することを最重点課題として位置づけていきたいと考えます。市全体の課題でもある「重度心身障害児・者」に対応した事業所・緊急対応できるショートステイの設立等の準備に力を注げたらと考えています。

現法人の財政事情や職員構成から見て、この新しい方向性を実現することは容易なことではありません。しかし、社会福祉法人にはメンバーの願いにこたえる使命と地域の課題とともに解決する使命があります。条件がないということで、歩みを止めることはできません。広範な皆様の力を借りながら、実現に向けた努力を積み重ねていく決意し、以下の重点課題を提案します。

## 2. 重点課題

**1)「障がいの重度化・メンバーの高齢化」が現実になってきている「事実」を直視し、法人全体の「支援のあり方」を抜本的に見直す。**

- ・メンバーの健康管理を最優先課題として、連携医療機関や看護師とともに、医療連携の質向上を図る。

- ・日中の活動で、健康増進・リハビリ機能を有する活動（余暇活動）を多く取り入れる。そのために、機能訓練支援員の配置し、リハビリ機器等を導入する。

- ・地域の協力を得て、地域資源である公園グラウンド等やハートビューの体育館を活用して、多様な形態（遊び・集団づくりの要素）で取り組む。

**2) メンバーが地域で「あたりまえに生きている。」こと、生産活動や地域活動の担い手であるという「事実」を伝える活動を積極的に展開する。**

- ・メンバーの「顔」「笑顔」、地域との「出会い」が見られる生産活動をすすめる。

- ・地域の理解者、地域の学校・保育所、そして老人憩いの家である鶴亀苑・新町福寿苑と協力して、新しい活動を創造する。

- ・「できる・できない。」という能力主義的な発想でなく、リサイクル・自主製品づくりを全員参加で取り組む。

- ・地域フェスタをはじめとする地域行事、学校行事に主体的に参画・参加し、法人としても「みんなのWA」等の組織化、施設を利用したミニ行事を企画する。

**3) メンバーの生活全体を受けとめる支援を展開する。**

- ・メンバーの活動参加にこだわり、欠席等には機敏（家庭訪問等）に対応する。

- ・メンバー（相談機関の対象者も含む）の「生活」支援を法人全体で取り組む。

- ・メンバーの悩み事に寄り添い、関係機関

に働きかけ問題解決するまで取り組む。

#### 4）法人事業所（生活介護、ホーム、相談機関、ヘルパーステーション）の有機的な連携を強め、諸課題の解決を図る。

・「メンバーの生活は一つ」を合言葉に、全事業所で支援に取り組む。

・法人の収支改善に引き続き取組み、経営の安定化により、支援は正規職員で取り組む方向性を堅持する。

・職員の定期異動により事業所間の連携を向上させ、若手職員の育成に努める。

#### 5）定期的な広報活動に取り組む、後援会活動を通じてボランティアを組織する。

・「ねっとワーク通信」を定期発行する。

＜年4回・12ページ構成＞

・メンバー・ボランティア向けのミニ通信を発行する。

・ホームページ更新担当者を固定し、生き生きとした情報を発信する。

#### 6）法人の5年後見通したプロジェクトを組織する。

・理事会・評議員会・法人職員・ファミリー・メンバー・後援会等の代表からなる委員会を組織して事業計画を議論し、公開する。

#### 7）他組織との連携

・法人事業同様に「ねっとまつばら」の活動への積極的な参加・参画を図る。

・フードバンク O S A K A の活動に参加し、社会貢献事業づくり出す。

・関西障害者定期刊行物協会・大阪「生活の場・事業所」連絡会や「障大連」の活動に積極的に参加する。

| 平成30年度 予算<br>資金収支予算内訳書 | 合計<br>(単位:千円) | 【えるで】拠点 |         | 【第2えるで】<br>拠点  | 【ホーム空】拠点 |        |                  |                   | 【ヘルパーステーション】<br>拠点      |
|------------------------|---------------|---------|---------|----------------|----------|--------|------------------|-------------------|-------------------------|
|                        |               | 本部      | 生活介護    | 生活介護<br>日中一時支援 | ホーム空     |        | ショートステイ先<br>短期入所 | ホームひとつ星<br>共同生活援助 | いこな<br>特定相談支援<br>一般相談支援 |
|                        |               |         |         |                | 共同生活援助   | 共同生活援助 |                  |                   |                         |
| 障害福祉サービス等事業収入          | 252,912       | 0       | 76,768  | 53,568         | 49,337   | 918    | 21,111           | 10,850            | 40,348                  |
| 就労支援事業収入               | 9,315         | 0       | 8,289   | 1,026          | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 借入金利息補助金収入             | 51            | 0       | 51      | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 経常経費寄附金収入              | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 受取利息配当金収入              | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| その他の収入                 | 3,147         | 0       | 1,115   | 939            | 600      | 144    | 234              | 114               | 0                       |
| 人件費支出                  | 191,238       | 95      | 44,659  | 41,619         | 45,795   | 0      | 10,470           | 10,371            | 38,188                  |
| 事業費支出                  | 21,395        | 15      | 9,230   | 4,345          | 4,770    | 108    | 2,562            | 141               | 220                     |
| 事務費支出                  | 26,175        | 636     | 9,996   | 6,519          | 1,356    | 0      | 5,167            | 741               | 1,760                   |
| 就労支援事業支出               | 9,315         | 0       | 8,289   | 1,026          | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 支払利息支出                 | 1,432         | 0       | 298     | 0              | 1,134    | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| その他の支出                 | 2,075         | 0       | 600     | 931            | 412      | 0      | 132              | 0                 | 0                       |
| 利用者等外給食費支出             | 2,075         | 0       | 600     | 931            | 412      | 0      | 132              | 0                 | 0                       |
| 活動費等経費減額による減額          | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 【事業活動 資金収支差額】          | 13,795        | -747    | 13,132  | 1,089          | -3,530   | 954    | 3,014            | -289              | 172                     |
| 施設整備等補助金収入             | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 施設整備等寄附金収入             | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 設備資金借入金収入              | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 設備資金借入金元金償還支出          | 6,144         | 0       | 2,712   | 0              | 3,432    | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 固定資産取得支出               | 4,000         | 0       | 4,000   | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| ファイナンス債務の返済支出          | 852           | 0       | 348     | 0              | 158      | 0      | 0                | 252               | 98                      |
| 【施設整備等 資金収支差額】         | -10,996       | 0       | -7,060  | 0              | -3,588   | 0      | 0                | -252              | -98                     |
| 独立資産取崩収入               | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| 長期運営資金借入金収入            | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| その他の活動による収入            | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| ＜拠点区分間繰入金収入＞           | 16,517        | 0       | 0       | 5,053          | 5,320    | 0      | 1,240            | 1,314             | 3,590                   |
| ＜サービス区分間繰入金収入＞         | 24,369        | 0       | 0       | 0              | 0        | 108    | 0                | 120               | 24,141                  |
| 独立資産支出                 | 4,408         | 0       | 335     | 384            | 310      | 0      | 3,072            | 88                | 216                     |
| 退職給付引当資産支出             | 1,406         | 0       | 336     | 384            | 310      | 0      | 72               | 88                | 216                     |
| 借入金返済独立資産支出            | 3,000         | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 3,000            | 0                 | 0                       |
| その他の活動による支出            | 0             | 0       | 0       | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| ＜拠点区分間繰入金支出＞           | 16,517        | 0       | 16,517  | 0              | 0        | 0      | 0                | 0                 | 0                       |
| ＜サービス区分間繰入金支出＞         | 24,369        | 0       | 0       | 0              | 228      | 0      | 0                | 0                 | 24,141                  |
| 【その他の活動 資金収支差額】        | -4,406        | 0       | -16,853 | 4,669          | 4,782    | 108    | -1,832           | 1,346             | 3,374                   |
| ＜【当期 資金収支差額 合計】＞       | -1,607        | -747    | -10,781 | 5,758          | -2,336   | 1,062  | 1,182            | 805               | 3,450                   |
| ＜【前期末 支払資金残高】＞         | 49,487        | 5,502   | 9,376   | 11,774         | 7,925    | 1,270  | 5,107            | 1,800             | 6,713                   |
| ＜【当期末 支払資金収支差額 合計】＞    | 47,880        | 4,755   | -1,405  | 17,532         | 5,589    | 2,332  | 6,289            | 2,605             | 10,163                  |

## 後援会コーナー

# ほんま、おおきに！！

昨年度も、後援会への入会やボランティア活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。個人入会が300名、団体入会が6件でした。ここに、昨年度の決算報告と新年度後援会入会依頼、主な活動内容を掲載します。

### 【決算報告】

#### ○収入

|           |            |
|-----------|------------|
| ・前年度繰越金   | 672,633円   |
| ・会費       | 960,000円   |
| ・行事売上     | 360,780円   |
| ・銀行利息・雑収入 | 1円         |
| 合計        | 1,993,414円 |

#### ○支出

|              |          |
|--------------|----------|
| ・振込み手数料等     | 9,660円   |
| ・通信費         | 24,191円  |
| ・事務費         | 4,603円   |
| ・募金等         | 40,000円  |
| ・2017バオバブまつり | 455,610円 |
| ・バオバブと友だちの輪  | 23,977円  |
| ・市民まつり       | 21,739円  |

|              |            |
|--------------|------------|
| ・バオバブとみんなのWA | 20,904円    |
| ・更池盆踊り       | 5,257円     |
| ・秋の地域活動      | 99,188円    |
| ・第2えるで活動費    | 15,670円    |
| ・ポスター、チラシ印刷  | 77,500円    |
| ・事務所屋根修理     | 340,000円   |
| ・携帯電話代       | 53,146円    |
| 合計           | 1,191,445円 |

#### ○収入－支出（差引残高）

$1,993,414円 - 1,191,445円 = 801,969円$

この内、400,000円を施設設備資金として、法人に寄付し、残額401,969円を次年度に繰り越します。

◇お願い！！ 1日10円でできるボランティア  
新年度（2018年度）の後援会への入会を  
お願いします。年会費は個人**3,000円**、  
団体**10,000円**です。同封の振込用紙をお使  
いください。

### 後援会会員の特典

#### 1. 後援会会議室の無料貸し出し

○えるでヘルパーステーション(布忍事務所)2F会議室を無料で貸し出します！！  
サークルの会合や打ち合わせにご利用下さい。

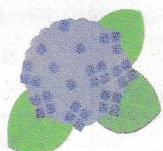
#### 2. 「えるで」の自主製品の割引

○ケーキ、クッキー以外の**自主製品を割り引き！！**  
特別なご注文にも応じます。

#### 3. バオバブネットワーク通信・各種催し物のご案内を配布

◇後援会のパンフレットをリニューアルします。

完成しだい、配布させていただきます！！



## ◇2018年度の主な活動内容です!!

- 7 / 7 (土) **バオバブと友だちのWA** (小学生との交流)  
えるで 天美南小・中央小の子どもたちとメンバーの交流  
第2えるで 布忍小の子どもたちとメンバーの交流
- 9 / 15 (土) **バオバブとみんなのWA II**  
ゆめニティーまつばらで「講演」と自主製品バザーを開催
- 10月下旬～11月中旬 **フェスタ等の地域活動**  
7中学校区全てのフェスタにメンバーさんと参加
- 3 / 21 (祝) **バオバブとみんなのWA 2019**  
地域の諸団体と共に、人権・福祉の街づくりを考えるフェスタです

# ボランティアとして、活動に 参加してみませんか!!

昨年度、えるでの活動を、12名の方が、ボランティアとして、常時、支援してきました。河内音頭やお話し会、パソコンでの文章づくり、本の読み聞かせ、日記、数字遊びなど、ボランティアさん自身の趣味や特技を活かしながら、メンバーさんと楽しく活動してきました。

ボランティアの時間帯等は次の通りです。

一日中、午前、午後などいつでもOKです。お待ちしています。時間帯は相談に応じます。

- ◆時間帯：毎曜日 ①9:30～11:30  
②11:30～14:30  
③14:30～16:30

希望者は下記連絡先をお願いします。

## きりとり ボランティア登録カード

氏 名

\_\_\_\_\_

住 所

\_\_\_\_\_

生年月日

\_\_\_\_\_

(ボランティア保険加入のため、正確に記入を)

してみたい活動(できる限り詳しくお書きください。)

バオバブ福祉会後援会布忍事務所

〒580-0024松原市東新町4-105-68 (えるでヘルパーステーション内)

事務局 072-332-0999

FAX 072-331-8200 (法人本部)

# バオバブの行事予定です



6月16日(土)

ファミリー交流会

10:00 ~ 14:00

松原総合福祉会

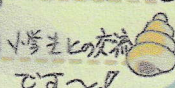


7月7日(土)

ともだちのWA

10:00 ~ 14:00

えろで...天美南小・中校  
第2えろで...布引小・他



9月15日(土)

みんなのWA

10:00 ~ 14:30

ゆめニターまっばら 後部場



自主製品販売  
とアッというイベント



10月19・20日

えろで - 泊旅行

12月22日(土)

クリスマス会



1月12日  
新年会

3月21日

(木曜)

みんなのWA

2019

《ハートビュー  
YAKU》

## 編集後記

- ・バオバブネットワーク通信VOL17をお届けします。
- ・今号から通信のカラー化に取り組みました。読みやすい紙面を心がけて編集に取り組んでいきたいと思ひます。
- ・年度初め通信という関係で、法人の取り組みの紹介で紙面が埋まってしまったことをお詫びします。
- ・次回の「みんなで考えようコーナー15」では、バニラエアー事件の当事者の声を紹介する特集を組みます。乞うご期待！！
- ・福祉会の全体行事が確定しました。読者のみなさんの飛び入り参加やボランティア期待しています。
- ・障がい者施設でのメンバーさんへの虐待が次々に報道され、マスコミから批判されています。怒りを通り越して、悲しくさえます。相模原事件で流した涙はどこにいったのでしょうか？

私達は内なる優生思想と差別意識と向き合うことなしに、福祉を語れない  
.....

(文責 F)

一九九一年九月三日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

KSKQ (バオバブネットワーク通信VOL18) 2018年 5月15日 発行

定価1000円

編集  
連絡先

社会福祉法人バオバブ福祉会

編集責任者 房本 晃

〒580-0044 松原市田井城6丁目328番地2

でんわ072-332-0987 FAX072-331-8200

発行人

関西障害者定期刊行物協会

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階

でんわ&FAX06-6763-3338